

令和 7 年 2 月 21 日

グリーンボンド等支援表明について

Codo Advisory 株式会社は、これまで、金融と環境の融合による企業の気候変動対策をより経営戦略と整合し、真に 2050 年カーボンニュートラルを達成し得る信頼のおける脱炭素移行戦略を提供するといった取組を通じ、環境への配慮に努め、持続可能な社会の発展を目指してまいりました。

グリーンボンド等は、パリ協定により合意された「2°C目標」の達成や「1.5°C」に抑えるための温室効果ガスの大幅削減、及び持続可能な開発目標（SDGs）に掲げられた気候変動対策、循環型社会の構築、生物多様性の保全への取組等、持続可能な社会の形成に向けた取組に大きく貢献するものです。

Codo Advisory 株式会社は、我が国のグリーンボンド等市場の拡大に向け、日本国内におけるグリーンボンド等を促進するための支援に積極的に取り組むことを表明します。

脱炭素目標

Codo Advisory 株式会社では、短期・中期・長期の 3 タームにて目標を設定し、自社セブサイトおよび GX リーグウェブサイトで進捗を公開しています。

また、基準年は当社設立後、通年の計測が可能となった 2023 年としております。
Scope1 については 2023 年の排出実績がなく、今後も実績ゼロを継続してまいります。

短期目標（2025 年目標）

- Scope2 の 34.6% 削減（総量 0.5 t-CO2）達成（2023 年比）

中期目標（2035 年目標）

- Scope2 の 100% 削減（総量 0 t-CO2）達成（2023 年比）
- Scope3 の 56% 削減（総量 2.9t-CO2）達成（2023 年比）

長期目標（2050 年目標）

- 全事業におけるカーボンニュートラルの達成

福岡県福岡市中央区天神 2-12-1 天神ビル 7 階

Codo Advisory 株式会社
代表取締役 鈴木 香織